

救急外来診療体制の今

夜間でも休日でも救急当番で安心のはず…
市民カレンダーを見ると救急外来診療のない日があります。
なぜ、このような状況になっているのでしょうか？

救急外来診療のない日が発生!

「救急医療」とは、緊急の処置や治療が必要なけがや病
気などに対して行われる医療
です。

市は、市民の皆さんが安心
して生活を送ることができ
よう、千歳医師会の協力によ
り医療機関が通常診療を行っ
ていない夜間や休日の救急医
療体制をつくっています。

しかし、長年続いてきた救
急外来診療は、平成20年度に
当番医師の編成ができず、**救
急外来診療の空白日**が発生
し、現在も月に数回この状況
が生じています。

なぜこのような状 況が?

救急外来診療の空白日の発
生は、従事できる医師の不足
が原因です。不足した理由は、

- 当番にあたる医師の高
齢化のほか、国が行っ
た研修医制度の変更
(注1)にともなう地
方への派遣医の不足が
千歳にも波及したこと

などがあげられます。

救急外来診療の利用者数は
減少する傾向にあり、従事す
る医師の勤務環境の改善に
つながっていますが、依然と
して医師不足の厳しい状況
は変わりません。

注1 研修医制度の変更

平成16年に、研修医が医師免許取得後に行う2
年間の研修について研修先を自由に選べるよう
になりました。便利な都会の病院などを選択す
る研修医が増えたため、人手が足りなくなった
大学病院は、地方への派遣医を引き上げました。
これが医師不足の一因ともいわれています。

外来診療時間の短 縮と電話健康相談 窓口の開設

平成20年度に生じた救急外
来診療の空白日の発生によ

注2 症状が重いとは

- 意識がない(もうろう)
- 呼吸・脈が不規則または停
止している
- けいれんやひきつけがとま
らない
- 多量の出血
- 激しい頭痛など
- 明らかに重症と思われるとき

また、同時に、外来診療の
終了した深夜0時以降は、身
体の不調などへの不安を少し
でも解消できるよう、電話で
医師や看護師に相談ができる
**「ちとせ健康・医療相談ダイ
ヤル24」**を開設しました。
千歳市民であれば24時間、
通話料・相談料とも無料です
ので、気になる身体症状など
があれば気軽に相談してくだ
さい。

なお、**症状が重い(注2)**
と思われるときは、119番
で救急車を要請してください。

救急医療体制

1次救急 → 2次救急 → 3次救急
軽度・軽症患者の救急外来診療(当番制) → 入院や緊急手術 → 生命の危険(高度医療)

| 曜日 | 科目 | 開始時間 | 終了時間 | 深夜0時以降 |
|---------------------|------------|------|------|--|
| 平日 | 内科系 外科系 | 17時 | 深夜0時 | ちとせ健康・医療相談ダイヤル24 フリーダイヤル 24時間 無休でここにこ ☎0120(24)6922 (通話料無料、携帯電話から利用可) ※非通知設定の電話では利用できません。 ※IP電話からは☎03(3839)5604へ (通話料有料) |
| | 小児科 | 18時 | 21時 | |
| 土曜日 | 内科系 外科系 | 12時 | 深夜0時 | |
| 日曜日・祝日 12/29～1/3 | 内科系 外科系 | 9時 | 深夜0時 | |

市内の大きな病院
などへ



札幌の大学病院な
どへ搬送

